

令和7年度 第3回 学校運営協議会議事録

校名	府立吹田高等学校
校長名	大川 賢司
開催日時	令和8年2月6日(金)15:00~16:30
開催場所	府立吹田高等学校 本館2階 会議室
出席者(委員)	岡崎守夫会長、北波道子副会長、樋口由美子委員、酒井睦美委員、松本光稔委員、三輪哲弘委員
出席者(学校)	大川賢司校長、浅尾義和教頭、島田敬三事務長、加藤靖史首席、小澤靖典首席、竹田晴菜教諭
傍聴者	0名
協議資料	(資料1) 令和7年度 学校経営計画及び学校評価 (資料2) 令和7年度学校教育自己診断 (資料3) 令和8年度学校経営計画及び学校評価 (資料4) 姉妹校交流スケジュール(案)
備考	

議題等(次第順)
<p>① 令和7年度学校経営計画及び学校評価 達成状況について【審議事項】《承認》</p> <p>② 令和7年度学校教育自己診断結果〔生徒〕【報告案件】</p> <p>③ 令和8年度学校経営計画及び学校評価について【審議事項】《承認》</p> <p>④ 姉妹校交流スケジュール【報告案件】</p> <p>⑤ 委員の任期について</p>
協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>① ~④について以下の通り質疑応答・意見交換を行った。</p> <p>意見：令和7年度学校教育自己診断 質問15「先生は自分たちのために一生懸命に指導してくれていると思いますか」から、教員たちの熱意が生徒・保護者に伝わっていることが分かり、大変喜ばしい。情報発信に力を入れているのに、質問20「学校教育自己診断の結果や学校運営協議会の情報をホームページに掲載していることを知っている」によると議事録等の情報がホームページに掲載していることを知っている保護者の割合が低い。自分の学校でも同様の結果となっているので、もしかすると最近の傾向なのかもしれない。学校からの情報発信に慣れ過ぎて、見なくなっているのかもしれない。</p> <p>質問：学校教育自己診断の回答率はどれくらいか。遅刻は非常に増えているということだが、出席率はどうか。</p> <p>回答：回答数は生徒が492件、保護者が280件である。コロナ以前と比べると出席率は下がったという感覚がある。</p> <p>質問：アルバイトはどれくらいの生徒がしているのか。アルバイトの影響で遅刻・欠席が増えているかもしれない。</p> <p>回答：以前はアルバイト届の提出が必要であったが、現在は届の必要性がなくどれくらいの生徒がアルバイトをしているかは不明である。生徒保健委員会が実施した生徒向けアンケートによると、睡眠不足はア</p>

アルバイトよりも、スマホの影響が大きい。アルバイトの影響で遅刻・欠席が増えている生徒の存在は否定できないが、多くの生徒はSNSやゲームでスマホを使っている時間が長すぎることで遅刻・欠席の主な要因であろう。また、同アンケートでは、生徒の弁当持参率が90%と高い。多くの生徒は家庭からの手厚いサポートを受けている。

問題提起：公立より私立の高校が人気なのはなぜか。公立高校の強みは何か。

意見：高校無償化により、私立高校の経済的負担が軽くなったことや私立の設備が充実していること。大学への内部進学を見越していることが考えられる。

意見：公立高校のセールスポイントは、面倒見の良さであると考ええる。

意見：就職面接の1次試験で例年より不合格だった生徒が多かったのは、近年、企業が求める人物像が変わったからであろう。堅い面接ではなく「雑談」のような面接を実施することで、企業は生徒の日常のスタイルを見ようとしている。それに対応した指導が今後必要になるのかもしれない。

質問：学校教育自己診断の質問20はマストか。質問6「子どもの心身の健康について相談したいことがある場合、気軽に教員に相談できる」の結果と質問15の結果は矛盾するため、質問文に問題があるのではないか。質問文を変えるか、質問自体をなくすのはどうか。

回答：質問20について、府からの指示でアンケート項目に「情報提供に関するものは含める」とあり、それに対応した質問として設定したが、他の質問もこの要件を満たしている可能性がある。質問項目について、校内で改めて精査する。

意見：令和8年度学校経営計画及び学校評価3-4(2)イについて、時間外在校等時間を減らすことは働き方改革の観点から必要であるが、頑張った結果として働く時間が長くなった教員がマイナス評価されてしまうのは良くない。

意見：全体を通して教員が学校のために頑張っていることが分かるのに、【△】が多いのが気になる。評価方法を工夫してはどうか。

質問：姉妹校を台湾の学校にしたのはなぜか。

回答：理由として、交通費負担が少ないこと、英語でコミュニケーションを取ることでなっていることから、英語を母語とする生徒と交流するよりも生徒にとってハードルが低いと考えられることが挙げられる。

質問：訪台するにあたっての生徒への経済的な補助はあるのか。

回答：1人10万円支給される。

次回の会議日程

日時	令和8年6月26日(金) 15:00~
会場	府立吹田高等学校 本館2階 会議室

来年度の学校運営協議会

第2回：11/20 (金)

第3回：2/5 (金)